

# めざせ!

取手アートプロジェクト人材育成講座「TAP 塾」

## コミュニティ+アート・センター 特別研究員 募集!

【期間】2016年7月→2017年3月 【参加費】無料・事前登録制

多くのアーティストが暮らし、17年続いてきたアートプロジェクトがあり、  
大小様々な表現活動が育っている郊外の街・取手。この街をフィールドとして、  
これからの「コミュニティ+アート・センター」のかたちを構想するプログラムです。

### 【カリキュラム構成】

リサーチ | アーティストと街の中を“旅して”重ねる対話型リサーチ+事例視察

研究会 | 「コミュニティ」と「アート」の関係を考え議論する座学

スキルトレーニング | 地域の未来を想像する筋力を鍛えるマネジメント実践

【講師】羊屋白玉 / James Tyson / 中島諒人 / 小林瑠音 / 熊倉純子 / 羽原康恵

  
TORIDE ART PROJECT

「コミュニティ+アート・センター」を考える

=この街／社会にどんな未来をつくる?





# Curriculum 1

## 理論編

### カリキュラム1

## めざせ！ コミュニティ+アート・センター

コミュニティ+アート・センターのイメージを描き、具体的な構想を練る力を養うリサーチと座学によるプログラムです。  
地域リサーチの手法を体験し、専門家とのディスカッションを通じてアートセンターの機能や価値を検証します。

### 1-A リサーチプログラム

2016年10月～2017年2月 全3回

リサーチパートナー：羊屋白玉

演出家・羊屋白玉とともに取手のアートシーンを支えてきた人々を訪ね、対話を重ねて取手のアートのこれまでとこれからを想像するプログラム。地域の中を回遊して、インタビューと記録を繰り返しながら取手に求められるコミュニティ+アート・センターの機能の調査検証、プラン構想につなげていきます。



### 1-B 研究会

国内外のアートセンターを現場として活動する専門家や、文化政策の研究者とみっちり議論する座学。先行事例をはじめ、コミュニティとアートをめぐる社会背景、地域型アートプロジェクトの成立経緯などを学び、取手のケースをひも解きます。

#### 第1回 | 2016年7月24日 ㊤

講師：James Tyson (シアターディレクター) \*通訳あり  
Keywords：英国アートセンター事例 / 文化政策 / コミュニティ

#### 第2回 | 2016年9月24日 ㊤

講師：羽原康恵 (取手アートプロジェクト事務局長)  
Keywords：地域型アートプロジェクト / 郊外都市 / 拠点運営

#### 第3回 | 2016年11月12日 ㊤

講師：小林瑠音 (文化政策研究者)  
Keywords：英国コミュニティ・アート史 / アーツカウンシル政策史

#### 第4回 | 2017年1月21日 ㊤

講師：羊屋白玉 (指輪ホテル芸術監督、演出家)  
中島諒人 (鳥の劇場芸術監督、演出家)  
keywords：演劇 / アーティストと社会 / 地域型アートセンター

#### 第5回 | 2017年2月 \*日程後日決定

講師：熊倉純子 (東京藝術大学教授・取手アートプロジェクト実施本部長)  
Keywords：共創的活動としてのアートプロジェクト / 文化政策



### 1-S (特別プログラム) アートセンターの海外事例視察研修

コミュニティ・アートが社会基盤として活用されているイギリスのアートセンターへ赴き、地域住民やアーティストにとってのアートセンターの価値、その仕組みや機能について、活動に携わる関係者からのヒアリングと事例調査を行います。



#### チャプターアートセンター

1970年代からのヨーロッパで実験的な演劇や分野横断型アートを推進する場の一つとなったアートセンター。劇場のほか映画館やカフェバー、屋内外にオープンスペースがあり地域に暮らす多様な世代が集う。年間延べ80万人が利用し、創造的な活動に関わるコミュニティの中核として機能している。

# Curriculum 2

## 実践編

### カリキュラム2

## アートセンター運営のための経営スキル



財務



企画



広報



活動記録・編集



ボランティア  
マネジメント



渉外・地域対応  
etc...

取手アートプロジェクトが運営する拠点でのOJTを通じて、アートセンター運営に必要な経営スキルの習得を目指す実技型プログラム。同時に、地域のハブとなる場のコーディネイトに必要な感覚を養います。

2016年7月～2017年3月

(活動は月2回程度から・希望日を調整) 講師：羽原康恵



Hitsujiya  
Shirotama  
羊屋白玉

1-A 1-B 1-S

「指輪ホテル」芸術監督  
劇作家／演出家／俳優

1994年「指輪ホテル」結成。劇場のみならず様々な場所での活動を行う。同時多発テロの最中ニューヨークと東京をブロードバンドで繋ぎ同時上演した「Long Distance Love」(2001年)、北米・ヨーロッパをツアーした「Candies」(2006年)ほか世界各地で公演。06年ニューズウィーク日本誌において「世界が認めた日本人女性100人」に選ばれる。近年、国内外の芸術祭で海や列車、トンネルなどサイトスペシフィックな演劇作品を発表する傍ら、13年に亜女会(アジア女性舞台芸術会議)を設立、14年よりアーツカウンシル東京にて「東京スーパードラマチック紀行」始動。ますます自分がなにものかよくわからなくなっています。

## Lecturer Profile

James Tyson



ジェームス・タイソン

1-B 1-S

シアターディレクター

ロンドンを拠点に活動し、パフォーマンスのディレクションやプロデュースを手がける。1999年から2011年、チャプターアートセンターの芸術監督／シアタープログラマー。日本を含め、韓国やオーストラリアほか各国の劇団・パフォーマーらとも多くのコラボレーションプロジェクトを展開している。IETMインターナショナル・パフォーミング・アーツ・ネットワーク顧問委員。

Nakashima Makoto



中島諒人

1-B

演出家／「鳥の劇場」芸術監督

1990年東京大学法学部卒業。大学在学中より演劇活動を開始、2004年から1年半、静岡県舞台芸術センターに所属。2006年より鳥取に活動拠点を移し、鳥の劇場をスタート。二千年以上の歴史を持つ文化装置＝演劇の本来の力を通じて、社会の中に演劇の居場所を作り、その素晴らしさ・必要性が広く認識されることを目指す。日本BeSeTo委員会代表。

Kobayashi Rune



小林瑠音

1-B

文化政策研究者

英国ウォーリック大学大学院ヨーロッパ文化政策・経営専攻修士課程修了。2015年度まで浄土宗應典院アートディレクターを務め、劇場型仏教寺院にて現代美術展や子どもとアートをつなぐ企画の運営等を行う。神戸大学大学院博士後期課程、日本学術振興会特別研究員。専門は英国文化政策。近年は、1970年代のコミュニティ・アート・ムーブメントについて調査中。

Kumakura Sumiko



熊倉純子

1-B

東京藝術大学音楽環境創造科教授  
取手アートプロジェクト実施本部長

社団法人企業メセナ協議会事務局勤務を経て2002年より東京藝術大学音楽環境創造科にて教鞭をとる。TAPやアートアクセスあだち 音まち千住の縁(東京都)など、地域型アートプロジェクトに携わりながら、アートマネジメントと市民社会の関係を模索し、文化政策を提案する。著書に「アートプロジェクトー芸術と共創する社会」など。

Habara Yasue



羽原康恵

1-A 1-B 1-S カリキュラム2

TAP塾第2期塾長／TAP事務局長  
アートコーディネーター

筑波大学にて国際関係学のち芸術支援を学ぶ。大学院在学中にTAP塾第1期インターンとしてアートプロジェクトの現場を知り、2007年-08年財団法人静岡県文化財団での総合文化施設における事業企画運営を経て、現職。筑波大学非常勤講師。芸術と地域の関係から社会を変えていくことを目指し、郊外でのアートプロジェクトを実践。





# 取手アートプロジェクト 人材育成講座「TAP塾」

## 事前登録について

各カリキュラムへの参加には、事前登録が必要です。  
以下のURLページにアクセスし、ご登録ください。

[www.toride-ap.gr.jp/andg\\_tap\\_apply](http://www.toride-ap.gr.jp/andg_tap_apply)

※登録された方にはメールリストを通じて各プログラムのご案内  
内（各日集合時間、必要な準備などについて）をお伝えします。  
※メールアドレスをお持ちでない方はご相談ください。

## 登録期限

**カリキュラム1** **1-A** **1-B** : 各回開催日2日前まで

**1-S** (特別プログラム) : お問い合わせください。

**カリキュラム2** : 登録制・活動希望月の前月末日まで

## 参加頻度について

**カリキュラム1** **1-A** **1-B** : 1回から参加が可能です。

**カリキュラム2** : 月2回程度の活動が可能な方が対象となります。

## 対象

- 街に必要な文化拠点についての研究・設計に取り組みたい方
- 多世代が関わる場づくりに興味のある方
- アートマネジメントを通じた社会提案に関心のある方
- 取手ならではのアートセンターを一緒に考えたい方ほか

[年齢・資格等] 高校生以上・資格不問

[定員・受講料] 20名程度・無料・事前登録制

[活動場所] 取手市内各所

(レクチャーにより都内実施の可能性あり)

[コーディネーター] 五十殿彩子、雨貝未来

(取手アートプロジェクト実施本部事務局)



[主催] 東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科

[企画・運営] 取手アートプロジェクト実行委員会（取手市 / 東京芸術大学 / アート取手 / 取手市教育委員会 / 取手市商工会 / 財団法人取手市文化事業団 / 社団法人 常総青年会議所 / 取手美術作家展 / 特定非営利活動法人 取手アートプロジェクトオフィス）

[助成] 平成28年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業 / グローバル時代のアートプロジェクトを担うマネジメント人材育成事業

[協賛] 株式会社安井建築設計事務所 / 東日本ガス株式会社

[協力] アートのある団地：独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部 / 取手井野団地自治会 / いこいの十タッピーノ運営委員会 / 井野アーティストヴィレッジ / 北澤潤八雲事務所 / 戸頭団地自治会 / 戸頭町会 / 戸頭商店会 / 関東鉄道株式会社  
半農半芸：茨城みなみ農協協同組合 / 高須公民館運営委員会

[お問い合わせ]

## 取手アートプロジェクト実施本部

〒300-1522 茨城県取手市高須2156 TAKASU HOUSE

TEL / FAX: 0297-84-1874 (電話は火・金13-17時)

EMAIL: [tap-info@toride-ap.gr.jp](mailto:tap-info@toride-ap.gr.jp)

WEB: [www.toride-ap.gr.jp](http://www.toride-ap.gr.jp)

取手アートプロジェクト (TAP=Toride Art Project) は、1999年より市民と取手市、東京芸術大学の三者が共同でおこなっているアートプロジェクトです。